

2016年11月11日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（アンティグア・バーブーダ）
アクアポニックスによる農業教育促進計画プロジェクト署名式

11月9日、アンティグア・バーブーダ首相官邸にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「アクアポニックスによる農業教育促進計画」の署名式が行われました。被供与団体であるセント・メアリー中等学校は、供与額83,070米ドルの同無償資金を利用し、農業科学教育プログラム向上を目的に、アクアポニックス施設の建設を行います。

本式典は、在アンティグア・バーブーダ日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の佐藤雅俊公使参事官並びにマイケル・ブラウン教育・科学技術大臣、リオネル・ハースト首相官邸首席補佐官、サマンサ・マーシャル社会改革・人材育成大臣、パトリシア・バンフィールド教育・科学技術副大臣及び、セント・メアリー中等学校関係者の出席のもと行われました。

佐藤公使参事官は、挨拶の中で「本事業実施により、セント・メアリー中等学校の生徒をはじめ、国内の小・中等学校の生徒17,800名が農業科学をより実践的に学ぶことが可能になる」ことにふれ、気候変動や水不足により水産業や農業に従事する国民が影響を受けているアンティグア・バーブーダにおいて、アクアポニックス施設を教育に取り入れることを通じて、農業教育や農業促進、食糧自給率向上を図る政府の取り組みに協力できることを嬉しく思う旨述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でアンティグア・バーブーダに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）



お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 219
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp